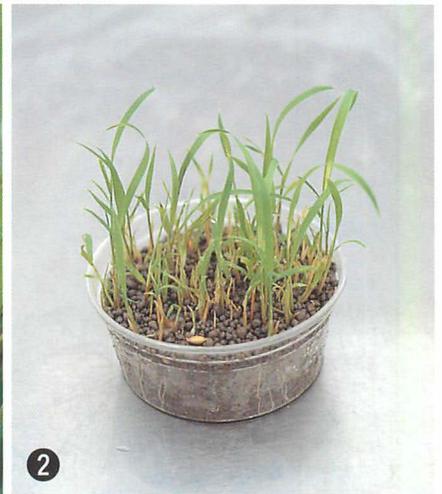


イネもみ枯細菌病の発生生態と防除

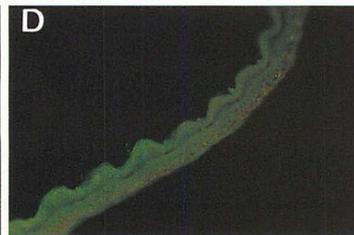
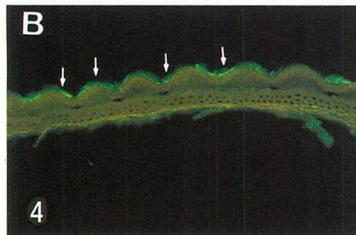
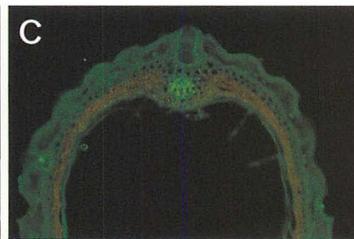
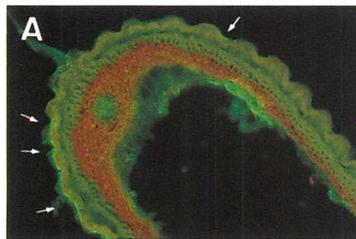
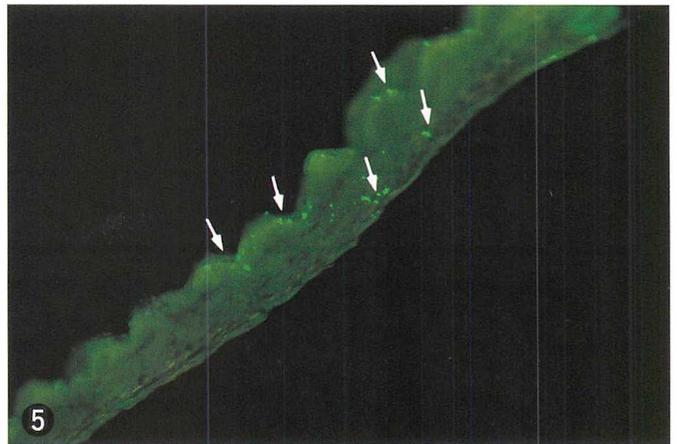
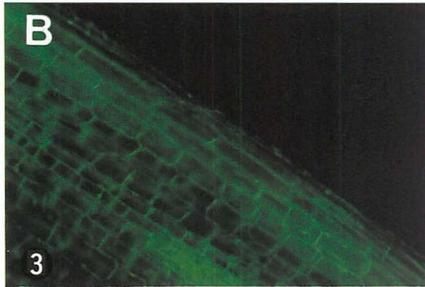
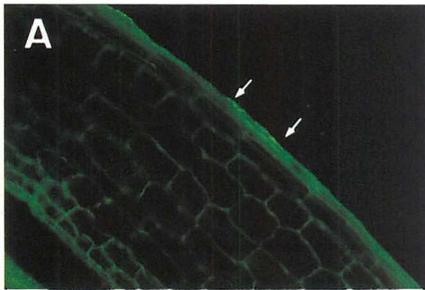
(奥地康史氏原図、本文 10 ページ参照)



① イネもみ枯細菌病菌によるイネもみ枯細菌病



② イネもみ枯細菌病菌によるイネ苗腐敗症



● フルオレセインイソチオシアネート (FITC) で標識したイネもみ枯細菌病菌に対する抗体で染色した催芽後の幼芽切片の蛍光顕微鏡観察

A) 無処理、B) 浸種前にオキシリニック酸 1,000 ppm液に浸漬処理

矢印はイネもみ枯細菌病菌由来の蛍光を示す。

④ FITCで標識したイネもみ枯細菌病菌に対する抗体で染色した開花2日後の小穂切片の蛍光顕微鏡観察

A) 無処理の外穎、B) 無処理の内穎、C) 開花日にオキシリニック酸200 ppm液を噴霧処理した外穎、D) オキシリニック酸処理した内穎

矢印はイネもみ枯細菌病菌由来の蛍光を示す。

⑤ FITCで標識したイネもみ枯細菌病菌に対する抗体で染色した市販種もみの内穎切片の蛍光顕微鏡観察

矢印はイネもみ枯細菌病菌由来の蛍光を示す。

矢印はイネもみ枯細菌病菌由来の蛍光を示す。